

令和六年度 二学期始業式 代表児童の言葉

ぼくが二学期を通して一番意識したいことは、蔵前小学校の高学年としての自覚をもつことです。これまでは、上の学年の人たちが中心となってぼくたちを支えてくれました。五年生になり、今度はぼくたちが下の学年を支える立場になりました。

立派な高学年になるために二つの目標を立てました。一つ目は、一つ一つの行動に対して正しい判断やめりはりをつけることです。今までは先のことを考えずに行動をしまい友達とけんかをするなどの失敗がありました。なので、見通しをもって自分が何をすべきか考えて行動できるようにしたいです。二つ目は、学校生活をよりよくしようとする気持ちをもつことです。僕は給食委員会に入っています。給食のよさを広めていくための活動をしていきます。また、運動会などの行事には係活動があります。他の学年をサポートできるようにがんばります。

学習面も大切にしていきます。一学期の国語の学習では、文章を基に登場人物の気持ちを読み取ろうとがんばりました。社会では必要な情報を選び、学んだことをわかりやすくまとめました。二学期では、書く力を国語の学習で伸ばしていきたいです。委員会活動などで生かすためにがんばります。社会の学習ではいろいろなことに疑問をもつことを大切にしていきたいと思います。疑問が分かるように調べて知識を増やしていきたいです。

この気持ちを大切に持ち、気をぬかず生活をします。